

説明用資料を作成する



QuickLook画面を開いてデータを選択する

Dental HubのOutPutボタンをタップすると、OutPutアプリに移動します



各データをタップして選択（最大4つまで）すると選択したイメージを表示します



プレビューする際の歯列の向きは「左右反転ボタン」で変更できます。初期値は初期設定で変更可能です。



イメージの編集 イメージごとの右上にボタンが表示されます



-  画像並べ替え（ライブラリのみ）
-  左右反転・複製
-  キーワードとメモ（画像のみ）
-  イメージの削除
-  ペン
-  イメージの複製（コピー）
-  すべての検査日を表示します
-  比較表示（ブラークのみ）

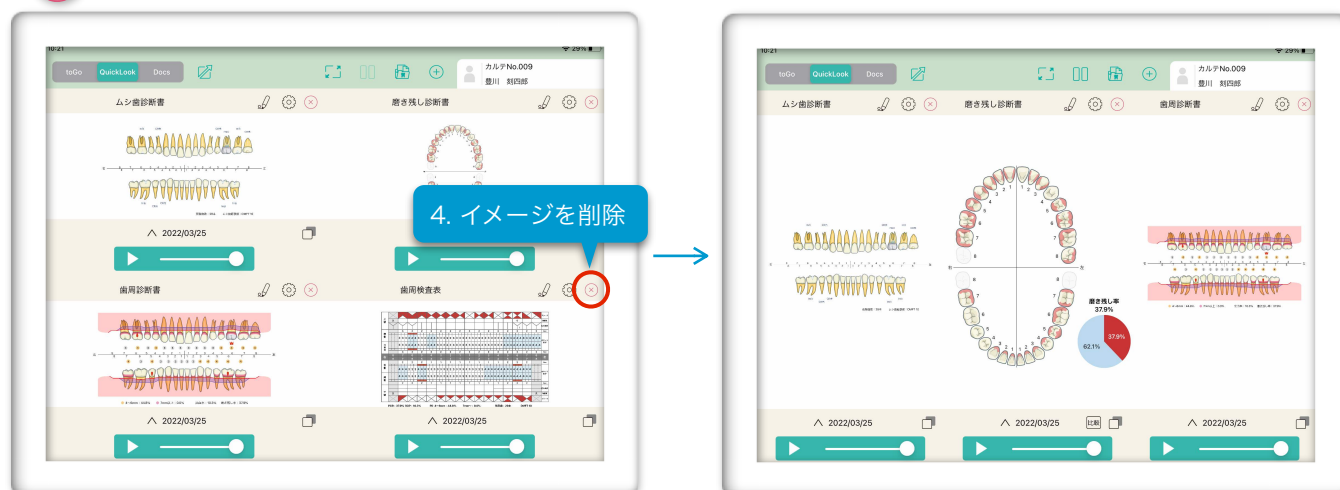
日付の古いデータから順番に自動でスライド再生します

イメージの追加と削除

+ ボタンをタップして、データを選択したらOKボタンをタップします

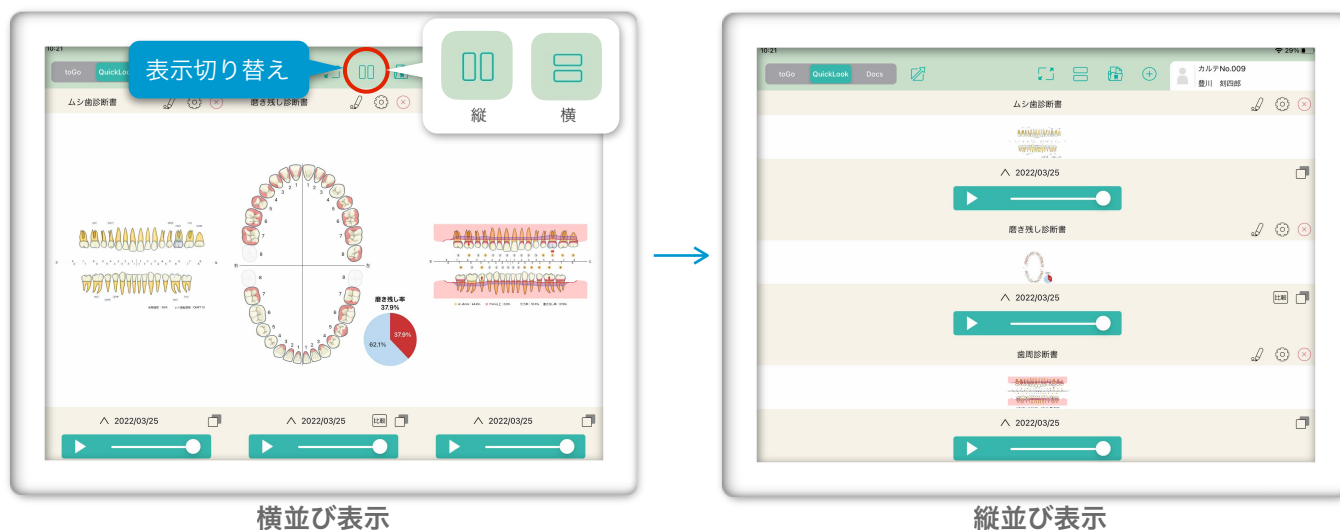


× ボタンをタップするとイメージが削除されます



画面表示の切り替え

イメージが3つまで表示されている場合は、縦向き/横向き表示の切り替えができます



画像やイメージの拡大表示

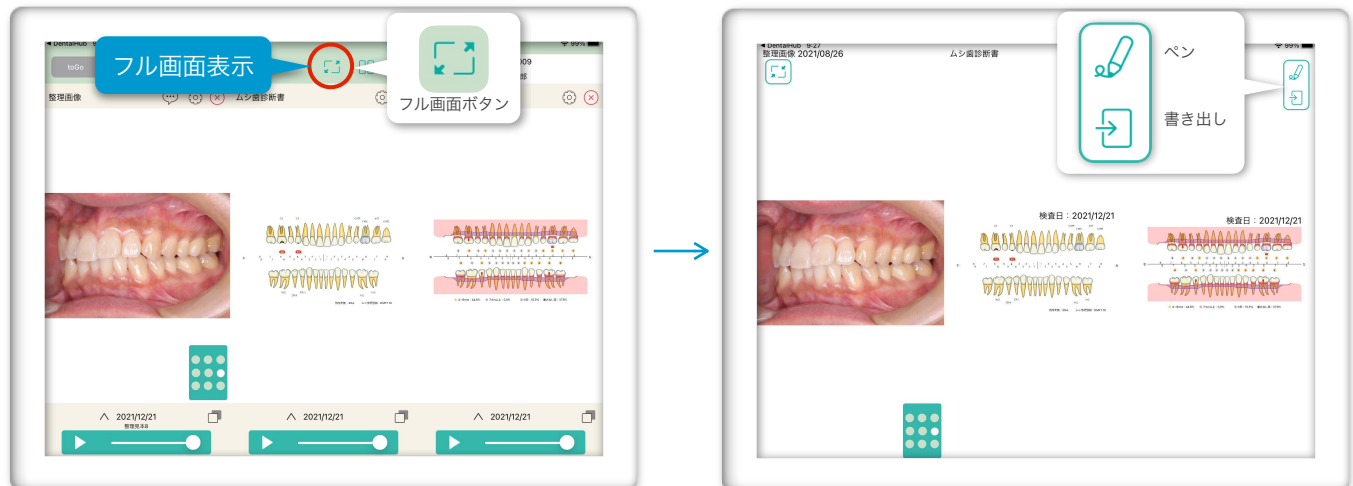
画像はタップで、イメージはダブルタップで1つを拡大表示します（スワイプで切替えます）



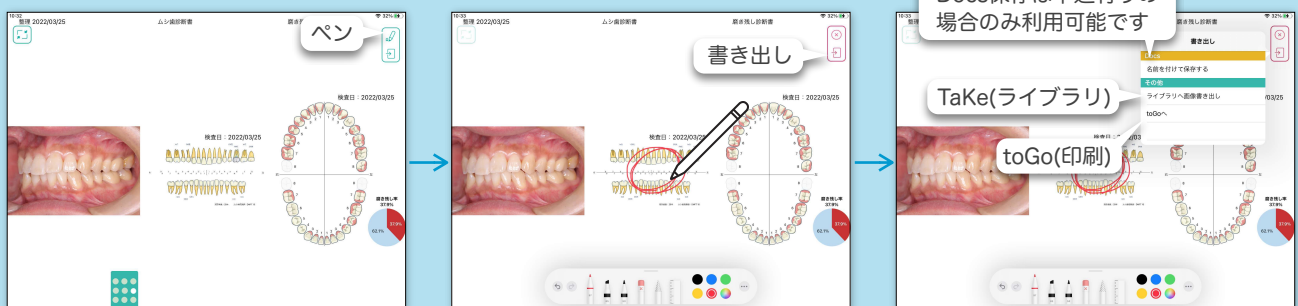
OutPutの基本操作はこちら [↗](#)

ペン（描画）と書き出し

フル画面ボタンをタップすると、フル画面モードになります



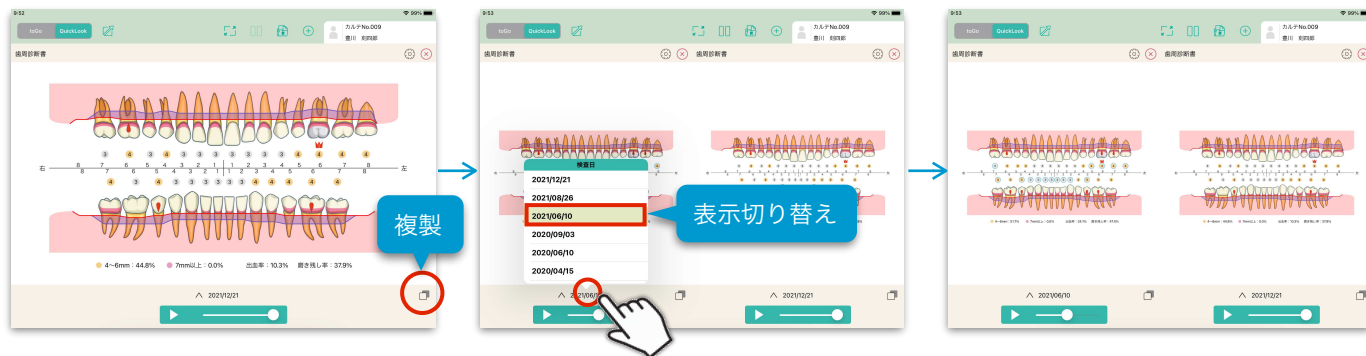
「ペン」ボタンでイメージに描画することができ、「書き出し」ボタンでイメージを書き出すことができます
書き出し先は「toGo画面」と「TaKeアプリのライブラリ画面」です



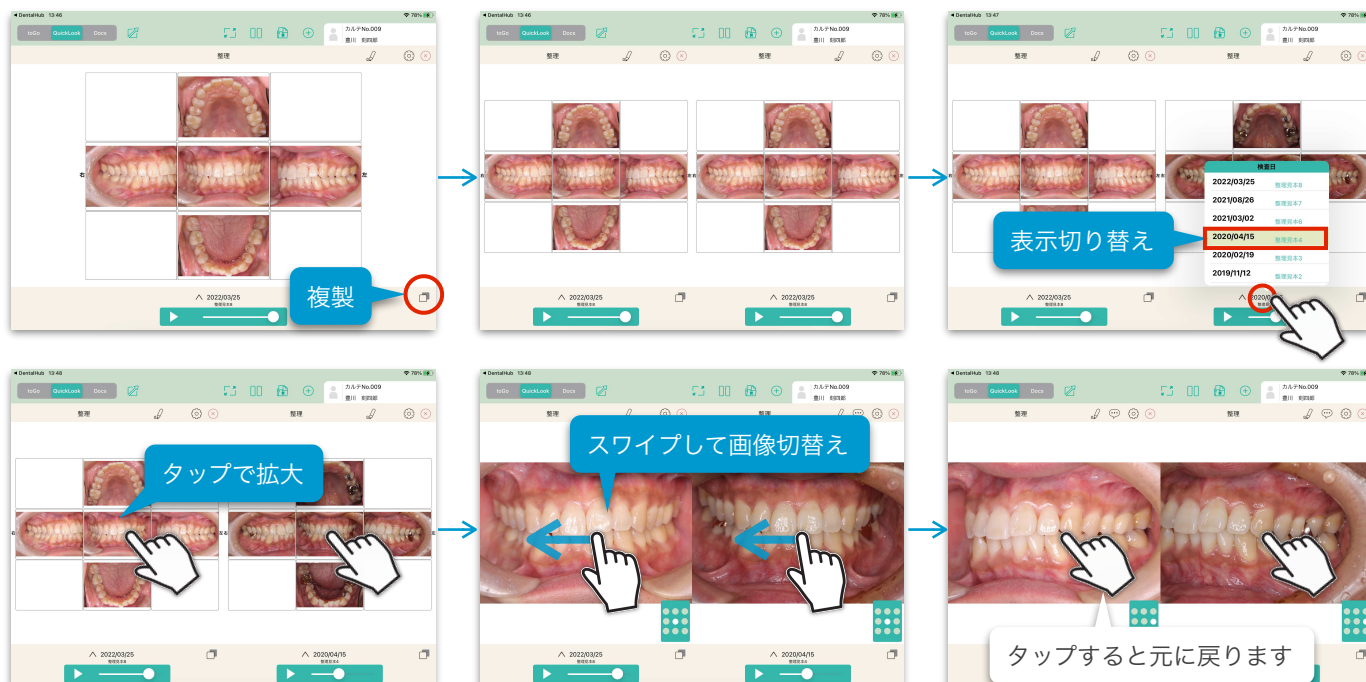
ペン描画機能についての詳細はこちら [↗](#)

いろいろな使いかた

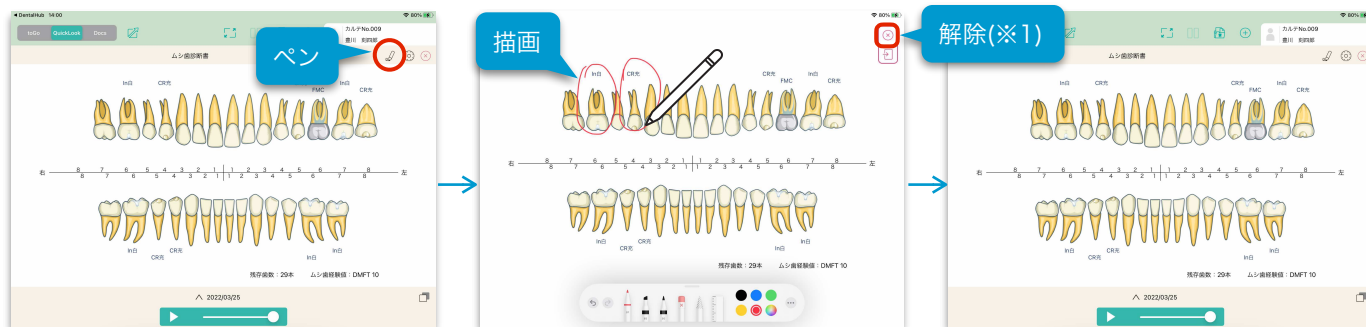
イメージを複製して、違う検査日のデータと比較してみましょう



画像イメージを複製して、拡大表示で比較してみましょう



ペンを使って描画してみましょう



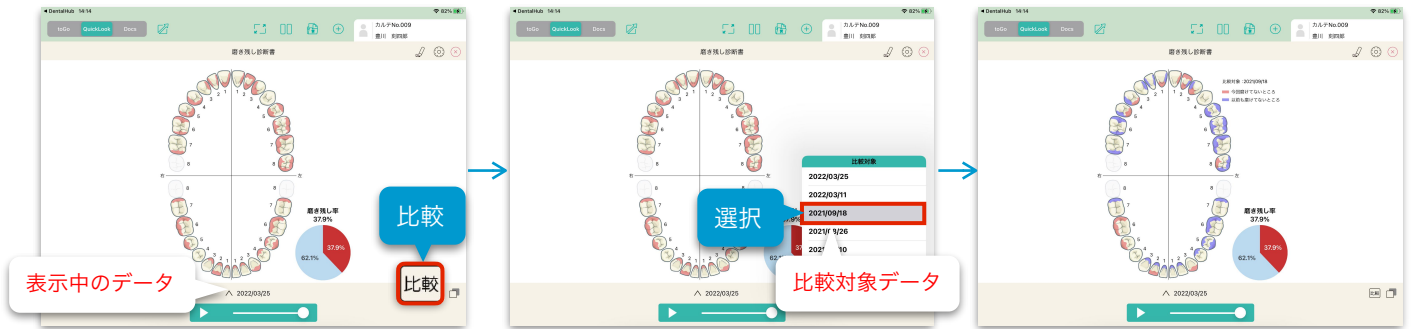
※1 解除ボタンをタップすると、描画したものはすべて消えます

説明用に作成した資料を印刷したりTaKeアプリのライブラリ画面に書き出す場合は
解除前に書き出しましょう [説明資料の印刷ついてはこちら](#)

いろいろな使いかた

プラークデータを比較してみましょう

赤色 ■■■ : 表示中のデータ 青色 ■■■ : 表示中のデータと比較対象データが重なる部分



ライブラリの画像を一度に選択して並べてみましょう



症例画像を一度に選択して並べてみましょう

